

はんチューナーズ便り

Vol.17

発行人
看護部長室



IVナースの認定証が渡されました。

今年度入職した新人看護職員が、続々と「IVナース」の認定を受けています。認定をもらえると、留置針の挿入ができます。当院は、少し早めに認定の試験をしています。2人夜勤で留置針の入れ替えなどもよくあるからです。ただし、安全面でも気をつけないといけないことも多いので、しっかり技術を磨いて安全に施行してください。

祝 奈良県医師会永年勤続医療従事者表彰を受けます。

3C病棟 中橋仁美さん 中央手術部 金丸恵美子さん

長年にわたり阪奈中央病院で勤務されており、今回、11月28日に表彰を受けられます。式典には出席されないの、後日病院で表彰式をしたいと思います。本当に、感謝とともにおめでとうございます。これからもよろしくお願いします。

おらせ



阪奈中央病院看護部では、インスタを行っています。

慣れない中ですが、まめに更新しています。良ければ、のぞいてみて下さい。

イベント、健康セミナー、看護部の研修風景、つぶやきなどを発信しています。

実は阪奈中央病院のインスタもあります。地域医療連携室で更新してくれています。

看護部長のひとりごと

一昔前は指導では「ほうれんそう」と言いました。つまり、報告・連絡・相談です。

今は、この後に先輩看護師は「おひたし」の対応を必要とされています。

おこらない 否定しない 助ける 指示する です。そして、「ちんげんさい」にならないように気を配ることが大切だと言われています。沈黙する 限界まで言わない 最後まで我慢 してしまうからだそうです。

経験があることが時に邪魔になり、自分の考えを変えられないときがあります。

ぜひ、「アンラーン」してみましょう。